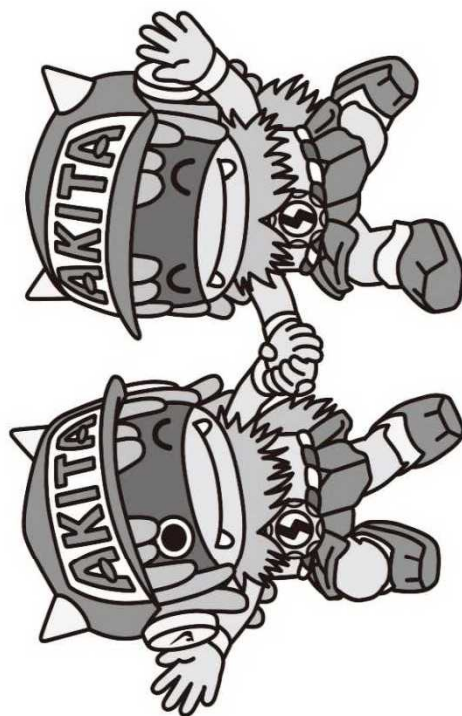




令和8年度 県民意識調査

〈参考資料〉

～取組のトピック～



©2015 秋田県んだっチ

同封の総合計画リーフレットと合わせて
ご覧ください。

トピック

○令和8年4月、秋田県あきた暮らし・交流拠点センター(アキタコアベース)秋田オフィスを開設しました。令和5年に開設した東京オフィスとともに、移住や就業の相談窓口として、移住希望者に対する支援などを実施しています。

○令和8年4月1日以降に秋田県に移住した方へ、デジタル商品券を交付する事業など、秋田への移住を後押しするキャンペーンを新たにスタートします。

○令和6年度から、男性の家事・育児参画を推進するため、啓発動画の作成やSNSによる企業の取組情報発信など、「あきたとも家事」の普及啓発を実施しています。

○令和8年度、若者の意欲や斬新なアイデアを地域活性化につなげる機会を創出するため、夢の実現を目指す若者の戦略的な取組を支援する「シン・若者チャレンジ応援事業」を実施します(最大10万円を補助)。

【秋田県総合計画(2026～2029年度)における主な数値目標】

		2024	2025	2026	2027	2028	2029
移住者数 (県関与分) (人)	目標	—	—	850	930	1,030	1,030
	実績	782	799				
出生数 (人)	目標	—	—	2,740	2,900	3,050	3,210
	実績	3,282	(未判明)				

トピック

○令和7年度の秋田県内の延べ宿泊者数(速報値)は約294万人と、前年度比で約5万人(6.8%)減少しているものの、外国人宿泊者数は、前年度比で約4万人(21.3%)増加し、約15万人となりました。

○令和8年5月から、通年での誘客促進を図るため、「まだバレてない秋田県。」をキャッチコピーとした得旅キャンペーンを実施しています。

○令和7年度、冬の観光キャンペーン「秋田冬アソビ割」を実施し、スキーや冬のアクティビティを対象としたクーポンの発行を通じ、県内外合わせて延べ3万5千人以上の方が秋田の冬を満喫しました。

○令和7年度から、秋田市の八橋運動公園で、新県立体育館の整備がスタートしており、令和10年秋の開館を予定しています。

【秋田県総合計画(2026～2029年度)における主な数値目標】

		2024	2025	2026	2027	2028	2029
観光消費額（億円） （国内＋インバウンド）	目標	－	－	2,740	2,900	3,050	3,210
	実績	1,207	（未判明）				
外国人延べ宿泊者数 （千人泊）	目標	－	－	188	226	273	331
	実績	119	145（速報値）				



インバウンド誘客の促進



キャンペーンのポスター

政策3 農林水産

トピック

○令和6年の秋田県の農業産出額は2,572億円（前年比+793億円）で、平成8年以来的の2,500億円台となりました。

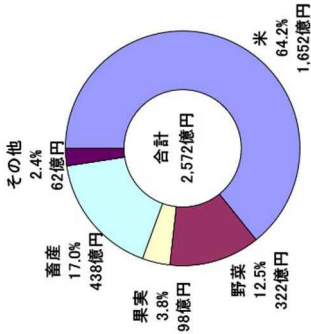
○農業の担い手は減少傾向にあり、令和7年2月1日時点の県内の農業経営体数は21,729で、5年前と比べて24.9%減少しています。

○令和8年5月、就農希望者の呼び込み等を進めるため、官民連携のプラットフォームを立ち上げました。農業法人での雇用就農を通じて即戦力となるオペレーターを養成し、地域農業の担い手の確保・育成を促進します。

○令和7年8月、官民51会員が参画する「秋田県農畜産物輸出促進協議会」を設立し、令和11年までに輸出額40億円を目指す体制を構築しました。



秋田県農畜産物輸出促進協議会
設立総会



令和6年の農業産出額

政策4 産業

トピック

○令和8年度から「AKITA Dex」を開始し、中高生・大学生等を対象に、デジタル技術を段階的に学ぶ育成プログラムを実施しています。

○令和7年11月、スタートアップの相互進出をねらったフィンランド北カリヤ地域との経済連携協定を締結しました。

○令和7年10月、「世界洋上風力サミット」が秋田市で開催され、国内外から約800名の関係者が参加しました。

○近年、東証プライム上場企業の主要拠点やAIデータセンターなど、賃金水準向上や若者定着につながる企業誘致が相次ぎ実現しています（令和7年の誘致実績：26件（バブル崩壊後最多））。



協定締結式

【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

所定内給与額 (万円)	2024		2025		2026		2027		2028		2029	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
売上50億円以上の 企業数（社）	26.5	26.5	—	—	28.1	28.1	28.9	28.9	29.7	29.7	30.6	30.6
	—	—	—	—	144	144	150	150	155	155	160	160
	132	132	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

農業産出額 (億円)	2024		2025		2026		2027		2028		2029	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
農畜産物の輸出額 (百万円)	2,572	2,572	—	—	2,525	2,525	2,570	2,570	2,615	2,615	2,659	2,659
	—	—	—	—	1,017	1,017	1,430	1,430	2,603	2,603	4,000	4,000
	876	876	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

政策5 健康・医療・福祉

トピック

○令和6年度以降、地域医療を維持するため複数の医療機関等が連携して設立する「地域医療連携推進法人」が、県内で4法人認定されています。

○県内で就業する看護職員を確保するため、令和7年度から、看護職員修学資金の貸与枠を拡大しています。

○令和8年3月、秋田県認知症施策推進計画を策定し、地域の特性に応じた総合的な認知症施策を新たに開始しました。

○令和7年10月、里親支援センター「TOMONY」を設置し、里親が孤立せず安心して養育に専念できる環境の整備を推進しています。



里親支援センター「TOMONY」

【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

医療提供体制が十分だと感じる人の割合（％）	目標 実績	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		— 28.0	— 27.5	28.1	28.9	29.7	30.6

健康寿命（年）	男性 女性	実績 2022	目標 2028
		72.43 75.67	74.19 77.34

政策6 教育・人づくり

トピック

○「第4期あきたの教育振興に関する基本計画」（令和7～11年度）に基づき、ふるさとを学びのフィールドとした学習・体験活動や主体的に問題解決に取り組む「秋田の探究型授業」を充実させるなど、「地域に根ざしたキャリア教育」と「『問い』を発する子ども」の育成」に向けた取組を推進しています。

○生徒のスポーツ機会の確保・充実のため、スポーツ指導者登録システムの運用や市町村の多様な取組の支援など、中学校運動部活動の地域展開を推進しています。

○学校における適切な法的対応の迅速化とトラブルの未然防止に向け、令和8年度からスクールロイヤーの活用がスタートしました。



あきた総文2026プレ大会パレード

○令和8年7～8月、第50回全国高等学校総合祭（あきた総文2026）を秋田市ほか7市で開催します。

【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

将来の夢や目標を持って いる児童生徒の割合 （小6・中3）（％）	目標 実績	2024	2025	2026	2027	2028	2029
		— 81.0	— 81.7	82.0	83.0	84.0	85.0
認知したいじめの解消率（国 公私立、小・中・高・特別支 援）（％）	目標 実績	— 88.8	— （未判明）	100.0	100.0	100.0	100.0

政策7 防災・減災・国土強靱化

トピック

○令和5年7月豪雨で甚大な被害が発生した太平洋（秋田市）などでは、河道の掘削により水が流れる断面を拡げるほか、護岸の設置などを行っています。



太平洋の治水対策工事

○令和5年3月に開始した河川水位や降雨量のメール配信サービス「あきた河川（かわ）メール」では、令和6年5月からLINEでの配信も始めています。

○令和7年度は、県内の高速道路の開通が相次ぎ、11月には東北中央自動車道「下院内・雄勝こまち」間が、翌12月には国道7号「能代地区線形改良」が、さらに3月には秋田自動車道「きみまち阪・北秋田今泉」間が開通しています。

○本県の高速道路は、令和7年度末時点で、計画延長362kmのうち94%が供用されており、残りの区間も開通に向け事業が進められています。

○能代港では、洋上風力発電の基地港湾として、高い地耐力を備えた岸壁が令和6年に完成しました。

【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

		2024	2025	2026	2027	2028	2029
	自然災害による死者数（人）	目標 2	0	0	0	0	0
インフラの老朽化に起因する重大事故件数（件）	目標	0	0	0	0	0	0
	実績						

政策8 環境・くらし

トピック

○環境省の調査で、森吉山周辺の豊かな自然が国定公園にふさわしいと評価されました。この秋田の宝を確実に保護して未来へつなぐとともに、地域の魅力向上を図るため、令和9年度中の国定公園への指定を目指して準備を進めています。

○令和7年11月、クマによる人的被害の深刻化を受けて、本県の要請に基づく陸上自衛隊の捕獲支援活動が行われました。

○「事業者の脱炭素の取り組み状況を見える化」する「あきたゼロカーボンアクション宣言登録制度」を令和5年度から開始しており、令和7年度末で223の企業や団体が登録しています。



【秋田県総合計画（2026～2029年度）における主な数値目標】

		2024	2025	2026	2027	2028	2029
	人の生活圏におけるツキノワグマによる人身被害者数（人）	目標 5	-	0	0	0	0
交通事故死者数（人）	目標	-	-	26以下	26以下	26以下	26以下
	実績	31	33				